

7 活用する自立語 動詞 (1)

名前

年 組 番

100点

1 〔動詞の活用〕——線の動詞を終止形に直しなさい。
5点×3

- ① むだなものは買わない。
② 薬を飲めば治る。
③ 答えを教えてもらう。

2 〔動詞の活用〕——線の動詞のa活用の種類、
活用形を書きなさい。 各完答 6点×3

- ① 先生のお話を聞こう。
a () b ()
② 少し我慢をすれば終わる。
a () b ()
③ 明日は早く起きる。
a () b ()

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

メロスには竹馬の友があつた。セリヌン
ティウスである。今はこのシラクスの町で、
石工をしている。その友を、これから訪ねて

4 〔動詞の活用表〕次の活用表を完成させなさい。

活用の種類	基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
	書く	書			く			しろ
	する	○	させし		する			せよ
	見る	○			みる			みろ
	来る	○			くる			みよ
	付ける	付			ける			けろ
								けよ

各完答 10点×5

みるつもりなのだ。久しく会わなかつたのだから、訪ねていくのがあしみである。歩いて
いるうちにメロスは、町の様子を怪しく思つ
た。ひっそりしている。もう既に日も落ちて、
町の暗いのはあたりまえだが、けれども、な
んだか、夜のせいばかりではなく、町全体が、
やけに寂さびしい。
(太宰治『走れメロス』より)

(1) 〔動詞の活用〕「訪ね」と活用の種類が同じもの
を次のア～エから選び、記号で答えなさい。5点

- ア 猿も木から落ちる。
イ 手順を今から話します。
ウ 放課後にサッカーをする。
エ ケーキを三人で分けよう。

(2) 〔音便〕——線A～Dのうち、音便になつてい
る動詞を二つ選び、その音便の種類を書きなさい。
各完答 6点×2

- ☐ 音便の種類 ()
● ☐ 音便の種類 ()

(主な続き方)

—うない
—よう

—たます

—。

—こと
—とき

—ば

—。

7 活用する自立語 動詞 (1)

名前

年組番

100点

解答

1 ① 買う

② 飲む

③ 教える

解説

1 ① 「買う」は五段活用「買う」の未然形。

② 「飲む」は五段活用「飲む」の仮定形。

③ 「教える」は下一段活用「教える」の連用形。

2 ① a 五段活用

② a サ行変格活用

③ a 上一段活用

b 未然形

b 仮定形

b 終止形

2 五段・上一段・下一段は、「ない」をつけたときの活用語尾で判断する。

① 「聞か(ない)」でア段になるので五段活用。「ない」「う」に続くのは未然形。

② 「…する」になるのはサ行変格活用。「ば」に続くので仮定形。

③ 「起き(ない)」でイ段になるので上一段活用。言い切りの形なので終止形。

3 (1) エ

(2) B イ音便

C 促音便 (各完答・順不同)

3 (1) 「訪ね」とエは下一段活用。アは上一段活用、

イは五段活用、ウはサ行変格活用。

(2) B イ音便：「い」になる 歩いて(歩き)

C 促音便：「っ」になる 思った(思い)

※他に「ん」になる撥音便がある。

例 飛んだ(飛び)

4

活用の種類	基本形				語幹				未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
五段活用	書く	書	主な続き方				こ	か	い	き	く	く	け	け
サ行変格活用	する	○					さ	せ	し	する	する	する	すれ	しろ
上一段活用	見る	○					み	み	みる	みる	みる	みる	みれ	みろ
カ行変格活用	来る	○					こ	こ	き	くる	くる	くる	くれ	こい
下一段活用	付ける	付					け	け	ける	ける	ける	ける	けれ	けろ